

平成 29 年度 春日東野幼稚園自己評価公表シート

作成 学校法人谷野学園 春日東野幼稚園

1. 本園の教育目標

- ともだちと楽しく遊び、明るくがんばれる子を育む。

上記を目標に

「身の回りのことをできる子」「元気に遊ぶ子」「思いやりのある子」「表現豊かな子」「がんばる子」を育む。

2. 本年度重点的に取り組む目標・計画

① 子育て支援の更なる充実

- ・保護者の意見、ニーズを取り入れ広範囲に充実を図る

② バス、遊具等の安全・防犯対策強化

- ・バスや遊具等、安全に関する項目の再確認および強化
- ・防犯対策の見直し、避難訓練等の内容を充実

3. 評価項目の達成及び取り組み状況

	取り組み状況	評価	達成度
①	長期休み中の預かり保育実施 未就園児教室の実施 親子教室の実施 地域小学生対象学童保育の実施	ここ数年間継続して取り組んでいる項目で、一定の成果が出てきている。 平成 29 年度は未就園児クラスの実施、充実を目標以上に達成できた。今後も更なる発展を目指し、保護者のニーズを取り入れて、次年度以降も重点的な取り組みが必要な項目とする。	A
②	バスの安全の再確認 安全に関する項目の導入 交通安全教育の導入	・地域の避難訓練にも積極的に参加し意見交換を行った。 ・バス運行に関して、乗降時の安全・人数確認を徹底し、事故を未然に防いだ。ただし運用上、見直す項目もあるので再検討する。 ・各避難訓練を行っているが昨今の地震や異常気象をふまえ、内容を再検討していく必要がある。 ・枚方市交通対策課の協力をいただき交通安全教室を開催した。	C

達成度の表示方法 【A】：充分達成されている

【B】：達成されている

【C】：取り組まれているが成果が充分ではない

【D】：取り組みが不十分である

4. 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な結果評価

本年度の重点課題としていた項目で、子育て支援の充実に関してはおおむね達成できたと考えられるが、本園が最重要目標としている部分であり、今後も継続し取り組んでいく。

安全・防犯対策の強化は、避難訓練等一定の内容を行ったが、今まで想定していた火災や地震以外にも、異常気象による被災時等の対応の再検討が必要となっている。

5-1. 今後取り組むべき課題（平成 30 年度の重点目標）

課 題	具体的な取り組み方法
子育て支援の更なる充実	・引き続き、保護者の意見・ニーズを取り入れ広範囲に充実を図る
一時預かり事業の開設	・上記の子育て支援の充実と重複する項目であるが、特に重要かつ開設に向けての準備や人材確保等、多岐にわたる内容となるので別課題として上げ、充実を図る。

5-2. 今後取り組むべき課題（長期的課題）

課 題	具体的な取り組み方法
園舎の耐震強化工事	・本来の計画では平成 31 年に園舎全面改修を予定しているが東日本大震災や最近の大阪北部地震を受け、改修予定を見直すと共に、早急に耐震強化を行うための計画を検討する。 (但、耐震診断では問題は見られなかった。)

6. 財務状況

公認会計士監査により、適正に運営されていると認められている。